

令和8年度 江南市立門弟山小学校 グランドデザイン

＜教育目標＞ 知・徳・体の調和のとれた、
心豊かでたくましく生きる力をもつ児童の育成



めざす児童の姿

知

よく考えて進んで
学習する子

徳

素直で
思いやりのある子

体

明るく元気で
たくましい子

本年度の重点努力目標

＜共に学び、共に創る＞

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立ち、「**つながり**」を大切に授業づくりを進めるとともに、**職員研修の充実を図る**
- ・特別支援教育の充実に努め、個に応じた計画的できめ細かな指導を行う
- ・児童が自ら探究し、課題解決を図ることができるよう、**各教科等の単元計画**を見直す

＜人との「かかわり」＞

- ・本校の伝統的なスローガン「なかよし運動」を推進し、基本的な生活習慣の定着を図るとともに、互いに認め合い、励まし合える関係づくりに努める
- ・福祉教育を中心に、交流や体験活動の充実を図る
- ・「なかよし学級・グループ」活動を推進し、**対人スキルの向上**と異年齢集団での思いやりの心を育む

＜健やかな心と体＞

- ・個々の児童に活躍の場を設け、自己肯定感を高める
- ・外遊びや運動の楽しさ、を体感させるとともに、**健康に関する知識・技能を高め**、基礎体力の向上を促す
- ・教育相談活動や職員間の情報共有および行動連携を図り、いじめ・不登校の未然防止に努める
- ・安全教育を**推進**し、自分の命を自分で守る力を高める

めざす学校像



「みんなが通いたくなる学校」

- ・児童が通いたくなる学校
- ・保護者が通わせたい学校
- ・教職員が勤務したい学校
- ・地域の人々の生きがいのひとつになる学校



連携・協力

【家庭・地域との連携】

- ・家庭や地域との協働により、指導方針や活動に対する理解を得る
- ・コミュニティ・スクールの運営を通して、地域との協業を進める

つながり

【家庭・地域とともにある学校】

- ・ホームページや学年通信等による情報発信を基に、家庭や地域の声の集約に努める
- ・教育活動の公開と評価を踏まえ、学校運営に生かす

持続可能な 学校運営

【中学校区小中連携・保幼小連携】

- ・学びの連続性を意識した保幼小中の連携を進める
- ・六校会や地域学校保健委員会等、教職員の研修を通して相互理解・情報共有を図る
- ・園への訪問や保護者との面談等を計画的に行い、学校教育への円滑な接続を図る

【教職員の働きがい改革】

- ・定時退校日の活用や留守番電話の設定、タイムカードによる在校時間管理を行うとともに、**教職員へのワーク・ライフ・バランスの重要性に対する意識を高める**
- ・行事計画、教材等の保存・記録・共有
- ・教科担任制の導入